

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年9月1日～2016年9月7日)

平成 28 年(2016 年)9 月 9 日

H E A D L I N E S

政治

第二次世界大戦勃発77周年記念式典の開催
 ワルシャワ市の土地再民営化を巡る問題の混乱続く
 下院、クフチンスキ下院議長に対する不信任決議案を否決
 ヴァシチコフスキ外相の欧州安全保障協力機構(OSCE)外相会合出席
 ヴァシチコフスキ外相のEU非公式外相会合出席
 ポーランド・英外相会合
 ドゥダ大統領とアッバース・パレスチナ自治政府大統領との会談
 国際防衛装備品展示会の開催
 シドゥウォ首相のV4首相会合出席
 シドゥウォ首相の「V4＋ウクライナ」首相会合出席
 ポーランド・ウクライナ首相会談
 ヴァシチコフスキ外相とクリムプシュ＝ツィンツァゼ・ウクライナ副首相との会談

経済

商業施設税の施行
 開発大臣の英国訪問
 アフリカ産豚コレラ(ASF)救済措置
 貿易投資庁の設立構想
 ポーランド開発基金の海外展開支援計画
 日曜日の商業活動禁止法案
 今年末の失業率予測
 PAIIZがイランに事務所を設立
 8月の新車登録台数が増加
 富士フィルム・ヨーロッパ社、グダンスクにサービスセンターを開設
 クリーン・コール技術を用いた発電所建設計画は年末以降に

大使館からのお知らせ

クラクフ領事出張サービスのお知らせ
 犠牲際(イスラム教の祝日)期間に伴う注意喚起
 パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

第二次世界大戦勃発77周年記念式典の開催【1日】

1日、第二次世界大戦勃発77周年記念式典がヴェステルプラッテにて開催され、ドゥダ大統領、シドゥウォ首相及びマチェレヴィチ国防相等が出席した。ドゥダ大統領は、演説にて、我々は歴史の教訓を忘れることなく、国際社会において自らの経験を発信しなければならない、欧州に帝国主義的な野心及び行動が回帰することを許してはならない旨述べた。

ワルシャワ市の土地再民営化を巡る問題の混乱続く【1日、8日】

1日、ワルシャワ市議会は、グロンキエヴィチ＝ヴァルツ市長の要請を受け、共産主義時代に国有化されたワルシャワ市の区画の再民営化を巡る不正疑惑に関する特別討議を行った。同討議において、グロンキエヴィチ＝ヴァルツ市長は、体制転換後の歴代市長が本件問題を放置してきたことを指摘し、市議会に特別調査委員会の設置を求め、自身が真相究明の責任を果たす姿勢を示した。他方、野党議員や傍聴席の一般聴衆が同市長を批判する発言等を行

い、議事運営が混乱し、最終的に特別調査委員会の設置等の決定は下されなかった。

8日、グロンキエヴィチ＝ヴァルツ市長は、同問題に関連し、副市長2名が職を辞したことを発表した（1名が辞任、1名が解任）。また同日、同市長は所属政党である市民プラットフォーム（PO）の副党首ポストから辞した。本件問題は、与党「法と正義」（PiS）と最大野党POの対立の文脈において国内で注目されている。

下院、クフチンスキ下院議長に対する不信任決議案を否決【5日】

5日、下院は、最大野党・市民プラットフォーム（PO）が提出したクフチンスキ下院議長に対する不信任決議案を賛成169票、反対234票、棄権28票で否決した。POは、同下院議長が自らの所属する与党「法と正義」（PiS）の党益のみを追求する形で下院の議事運営を行っている等の理由で同決議案を提出していた。

外交・安全保障

ヴァシチコフスキ外相の欧州安全保障協力機構（OSCE）外相会合出席【1日】

1日、ヴァシチコフスキ外相が、独ポツダム市にて開催された欧州安全保障協力機構（OSCE）外相会合に出席した。同会合では、ウクライナ危機を含めたOSCE域内の紛争、国際テロ、サイバー脅威、移民問題及び人権といった課題について意見交換が行われた。

ヴァシチコフスキ外相のEU非公式外相会合出席【2、3日】

2～3日、ヴァシチコフスキ外相は、ブラスチスラバにて開催されたEU非公式外相会合に出席した。同会合では、主にEU・トルコ関係及びEUの外交・安全保障政策について意見交換が行われた。

ポーランド・英外相会合【1、3、5日】

ヴァシチコフスキ外相は、1日の独でのOSCE外相会合時、3日にワルシャワ、5日にロンドンにて、ジョンソン英外相と会談した。3回の会談では、二国間関係及び欧州の将来に加え、8月27日に英国にて発生した英国人によるポーランド人の殺傷事件に関連した英国在住ポーランド人の状況について意見交換した。5日の英国訪問は、ブワシュチャク内相と共にラッド英内相とも意見交換した他、在ロンドン・ポー

ランド大使館にて、英国在住ポーランド人の代表者と面会し、シドゥウォ政権は在外ポーランド人の安全を重要視していると保証した。

ドゥダ大統領とアッバース・パレスチナ自治政府大統領との会談【6日】

6日、ドゥダ大統領が、ポーランド訪問中のアッバース・パレスチナ自治政府大統領と会談し、中東和平プロセス、二国間関係及びレバノンとヨルダンでの難民問題について意見交換した。同大統領は、2017年1月に自身がパレスチナ及びイスラエルを訪問すると発表した。

国際防衛装備品展示会の開催【6～9日】

6日から9日、ポーランド南部キエルツェで、第24回国際防衛装備品展示会が開催され、世界各国から609社が参加する。ポーランド軍は装備品の近代化に多額の予算を配当しており、新規計画では、複数年度で2000億ズロチを計上している。

シドゥウォ首相のV4首相会合出席【6日】

6日、シドゥウォ首相は、ポーランド南部のクリニツァにて開催中の経済フォーラムに合わせて開催されたV4首相会合に出席し、オルバーン・ハンガリー首相、フィツォ・スロバキア首相及びソボトカ・チェコ首

相と共にEU改革及び難民問題等について意見交換を行った。

シドゥウォ首相の「V4+ウクライナ」首相会合出席【6日】

6日、シドゥウォ首相は、クリニツァにて開催された「V4+ウクライナ」首相会合に出席し、V4各国首相及びフロイスマン・ウクライナ首相とEU・ウクライナの関係について意見交換し、V4はウクライナ人の無査証渡航及びウクライナの欧州統合を支援し、様々な共同のプロジェクトに取り組みたい旨述べた。

ポーランド・ウクライナ首相会談【7日】

7日、シドゥウォ首相は、クリニツァにてフロイスマン・ウクライナ首相と会談を行い、二国間のインフラ、エネルギー、経済及び文化分野での協力について意見交換した。

ヴァシチコフスキ外相とクリムプシュ＝ツィンツァゼ・ウクライナ副首相との会談【7日】

7日、ヴァシチコフスキ外相は、クリニツァにてクリムプシュ＝ツィンツァゼ・ウクライナ副首相（欧州統合問題担当）と会談を行い、ウクライナの改革及び防衛力の向上への協力について意見交換した。

経 済

経済政策

商業施設税の施行【1日】

7月6日に下院を、22日に上院を通過し、7月31日に大統領が署名した商業施設税法が9月1日より施行された。同法は、月商1,700万～1億7,000万ズロチの商店については0.8%,それを上回る商店については1.4%を課税する内容で、インターネット販売は対象外。政府は2017年の歳入を16億ズロチと見込んでいる。

開発大臣の英国訪問【2日】

ロンドン訪問を終えたモラヴィエツキ副首相兼開発大臣は、金融関係者等との協議の結果、今後数年間で、ワルシャワ、クラクフなど大都市中心に、ITやデータ管理の分野で一萬の雇用が創出される可能性があると言及した。

アフリカ産豚コレラ（ASF）救済措置【4日、5日、7日】

チェンストホヴァで行われた収穫祭を訪れたドゥダ大統領は、小規模農家はポーランド農業の基盤を支えているとして、特にアフリカ産豚コレラ（ASF）で打撃を受けている養豚農家に対する支援の必要性を強調した。5日、ASF発生地域の非感染豚を買い取り缶詰に加工するという内容のASF特別法が全会一致で下院を通過した。アンドリュカイティス保健・食品担当欧州委員は、ユルギエル農業大臣と会談し、最近のASFの拡大は人的要因及び不法取引によることで一致したと述べ、ポーランド・リトアニア・ラトビア・エストニアの4カ国が同意すれば、11月にEUより資金を供給する可能性について示唆した。

り資金を供給する可能性について示唆した。

貿易投資庁の設立構想【6日】

ドマガルスキ開発省次官は、輸出促進を目的として、2017年に1億ズロチの資金で貿易投資庁を設立する構想をクリニツァで開催された経済フォーラムで発表した。外国情報・投資庁（PAIiIZ）を発展させた形で発足し、開発庁が監督することになる模様。

ポーランド開発基金の海外展開支援計画【6日】

「モラヴィエツキ・プラン」の一環として4月に設立された「ポーランド開発基金」（既存の産業開発庁（ARP）、情報・外国投資庁（PAIiIZ）、輸出信用保険会社（KUKE）、ポーランド開発銀行（BGK）、ポーランド企業開発庁（PARP）を統合）は、ポーランド企業の海外展開のために600億ズロチを提供する内容のステートメントを発表した。

日曜日の商業活動禁止法案【6日】

2日、日曜日の商業活動を禁止する法案が下院に提出された。労働組合「連帯」、キリスト教団体、労働者団体等が起案したもので、50平米以下の小規模商店やガソリンスタンド等を除く商店に対して日曜日の営業を禁じる内容。市民プラットフォーム（PO）、「近代」等は反対している。6日、モラヴィエツキ副首相兼開発大臣は、この法案が経済に与える影響はないとクリニツァ経済フォーラムで発言した。

マクロ経済動向・統計

今年末の失業率予測【7日】

ラファルスカ家族・労働・社会政策大臣は、今年末にはポーランドの登録失業率は8.5-8.6%になる

ことを期待すると発言した。秋冬は季節的要因により下降は一時停止する可能性があるが、最終的には良い結果となると述べた。

ポーランド産業動向

PAIIZがイランに事務所を設立【2日】

ハーシェミ・イラン保健大臣と会談したモラヴィエツキ副首相兼経済開発大臣は、両国の貿易額が現在の5千億ドルから、将来この10倍に拡大する可能性がある」と述べ、農産品や食料加工、機械、自動車及び建設の分野で可能性が高いと述べた。また、同省が推進する「Go Iran」事業を支援するため、ポーランド情報・外国投資庁(PAIIZ)の事務所を、イランの首都テヘランに開設することを決定した。その他、両者は中小企業育成や直行便開設等について議論した。

8月の新車登録台数が増加【5日】

自動車産業専門調査会社 Samar によると、今年8月に登録された新車(乗用車及び商用車)は33,7

35台、前年同月比24.34%の増加であった。前月比では5.45%の増加であった。1月から8月までの累計台数も順調に増加しており、前年同期比で17.8%の増加となっている。

富士フィルム・ヨーロッパ社、グダンスクにサービスセンターを開設【5日】

富士フィルム・ヨーロッパ社は、グダンスクに共通サービスセンターを開設したと発表した。従業員は30名で、主に欧州域内のグループ会社の会計、調達及び人事等の部門の共通サービスセンターとして機能することになるという。

エネルギー・環境

クリーン・コール技術を用いた発電所建設計画は年末以降に【7日】

クリニツァ経済フォーラムに参加したトフジェフスキ・エネルギー大臣は、クリーン・コール技術を用いた発電所2か所の建設計画について、2016年の遅い時期若しくは2017年初頭に決定されると述べた。一つは Dolna Odra 発電所で、2か所目

はまだ決定していないが、同大臣は、ボグダンカ炭鉱の近郊になる見込みと述べた。同大臣は、ポーランドの電力はクリーン・コール技術に向かっていると、選択肢としては気候変動に対応するガス化であろう、と述べた。また、さらになる投資計画については、2017年、2018年に決定され、総額400億ズロチに達する見込みとしている。

大使館からのお知らせ

クラクフ領事出張サービスのお知らせ

9月24日(土)午前10時から午後1時までの間、Andel's by House Cracow内、会議室(ul. Pawia 3, 31-154 Krakow)にて領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou.krakow20160924.pdf>

今年度におけるその他の領事出張サービスの予定につきましては、以下をご覧ください。なお、予定につきましては未確定であるため変更される可能性がありますのでご注意ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou28nendo.pdf>

犠牲祭(イスラム教の祝日)期間に伴う注意喚起

9月7日付で外務省海外安全情報(広域情報)が発出されました。これまでポーランドにおいて関連する事件の発生はありませんが、下記のとおり注意をご案内しますので、当国から国外へ旅行や出張に出られる方は、現地の最新の関連情報が得られる「たびレジ」の登録をお願いします。

(ポイント)

- ・9月12日(月)から9月15日(木)頃までは、イスラム教の犠牲祭に当たります。
- ・この期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、以下を参照し、テロ事件等不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めてください。

(内容)

1 9月12日(月)から9月15日(木)頃までは、イスラム教の犠牲祭(イード・アル＝アドハー、一部の地域ではクルバンやタバスキとも言われます。)に当たります。犠牲祭は、イスラム教徒によるサウジアラビアの聖地メッカへの大巡礼が終わりを迎えるイスラム暦12月10日から3-4日間行われ、この間、イスラム圏の国々では休日となります。また、欧米諸国等の非イスラム圏においても、イスラム教徒が多数居住する地区等では、犠

性祭にかかわる宗教行事が行われることがあります。

犠牲祭に際して、イスラム教徒は、神(アッラー)への捧げ物として、羊、牛、山羊などを屠り、貧しい人々と分け合うことが習慣となっています。

2 テロの脅威に関しては、現在のところ、犠牲祭に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていません。しかしながら、イスラム教徒にとってもう一つの大きな宗教行事であるラマダン月に際してテロを呼びかける声明を発出するなど活発な活動をしていたISIL(イラク・レバントのイスラム国)の広報担当幹部の「殉教」が最近発表され、その報復テロのおそれも排除できません。また、本年の9月11日は、2001年の米同時多発テロの15周年にあたります。これらを踏まえ、念のため、テロへの注意を強化する必要があります。

3 つきましては、犠牲祭期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、従来以上に安全に注意する必要があることを認識し、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。テロ、誘拐等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、特にテロの標的となりやすい場所(モスク等宗教関連施設、政府・軍・警察関係施設、欧米関連施設、公共交通機関、観光施設、デパートや市場等不特定多数が集まる場所等)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

4 海外渡航前には万一来に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

さらに、渡航・滞在先の国・地域において緊急事態が発生した場合、メールアドレス等を登録されている場合には、外務省から随時一斉メール等により最新の情勢と注意事項をお伝えしています。

3か月以上滞在する方は、必ず在留届を提出してください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>

3か月未満の旅行や出張などの際には、「たびレジ」に登録してください。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

文化行事・大使館関連行事

【予定】花鳥画展【9月21日(水)～12月31日(土)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催されます。

開催場所: マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://www.manggha.pl/exhibition/81>

【予定】展覧会:「俳優、人形、影。日本と中国の演劇」【9月16日(金)～10月31日(月)】

ワルシャワ市の国立歌劇場付属演劇博物館にて、日本と中国の演劇に関する展覧会が開催され、能面、衣装、小道具、楽器などが展示されます。

開催場所: ワルシャワ市国立歌劇場オペラの演劇博物館, ul. Plac Teatralny 1

詳細:

<http://teatr Wielki.pl/dzialalnosc/muzeum-teatralne/wystawy/aktorzy-lalki-i-gra-cieni-teatr-w-chinach-i-japonii/>

【予定】水曜映画上映会「おとうと」【9月14日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「おとうと」が開催されます(日本語音声、英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】子供映画祭【9月17日(土)～25日(日)】

ワルシャワ及びヴロツワフにて、ニューホライゾン協会主催による『子供映画祭』が開催されます。上映70作品中、日本映画(スタジオ・ジブリ作品)5本の上映が予定されています。

上映スケジュール (ワルシャワ):

9月17日 13時 「借りぐらしのアリエッティ」 Kinoteka 映画館

9月18日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Targówek 映画館

9月18日 15時30分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館

9月19日 17時45分 「千と千尋の神隠し」 Muranów 映画館

9月21日 17時45分 「となりのトトロ」 Muranów 映画館

9月22日 17時45分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館

9月24日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Ursynów 映画館

9月24日 15時 「千と千尋の神隠し」 Muranów 映画館

開催場所: ワルシャワ市: Muranow 映画館 (ul. Andersa 5), Kinoteka 映画館 (Pl. Defilad 1), Multikino Targówek 映画館 (Głębocka 15), Multikino Ursynów 映画館 (Al. KEN 60)

ヴロツワフ市: Nowe Horyzonty 映画館 (ul. Kazimierza Wielkiego 19a-21)

詳細: <http://kinodzieci.pl/>

【予定】波武道祭り2016【9月18日(日)～10月23日(金)】

ヴロツワフにて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による日本武道の祭典「波武道祭り2016」が開催され、様々なイベントが予定されています。

9月18日(日) 日本文化紹介: 武道デモンストレーション, 着付け, 書道, 碁, 将棋, 第3回ヴロツワフ市オープン将棋大会(波アイランド)

9月23日(火)～25日(木) 剣道合宿, 波剣道大会

9月24日(水)～27日(土) 居合道合宿, 波居合道大会

9月22日(月)～25日(木) 弓道セミナー, 全ポーランド弓道リーグ大会

10月21日(水)～23日(金) 合気道セミナー

開催場所: ヴロツワフ市, Wyspa Słodowa(波アイランド)及び第9高等学校, ul. Piotra Skargi 31 (武道大会)

詳細: <http://www.fundacja-nami.pl/>

【予定】日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」【9月23日(金)～25日(日)】

シュチェチンにて、円相協会主催による『日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」』が開催されます。日本文化の紹介(書道, 茶の湯, 折り紙, 日本学科教授による日本についての講演, 漫画, 武道デモンストレーションなど)が予定されています。

開催場所: 西ポモージェ県西部, シュチェチン市, Technopark Pomerania, ul. Cyfrowa 6

詳細: <http://www.japanfest.pl>

【予定】第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」【9月24日(土)】

レジャISKにて、レジャISK極真空手主催による『第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」』が開催されます。

開催場所: ポトカルパチェ県, レジャISK市, レジャISK市体育館, ul. Skłodowskiej 6

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl/>

【予定】そろばんワークショップ【10月1日(土)】

ワルシャワにて、Fundacja ちびワル主催による『そろばんワークショップ』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Warsztat Warszawski, Pl. Konstytucji 4

詳細: <https://www.facebook.com/fundacijachibiwaru/>

【予定】第3回国内日本犬種の展覧会【10月9日(日)】

グリヴィツェ市にて、ポーランドケンネル協会ザブジェ支部主催による『第3回国内日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所: シロンスク県, グリヴィツェ市, Ośrodek Wypoczynkowy "CZECZOWICE", ul. Ziemięcicka 62

詳細: <http://www.zabrze.zkwp.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 news@mail.wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)